

み愛してこられた海の見える白浜の地において、先生のご遺徳を偲ぶ各界多数の会葬者に見送られ、盛大かつしめやかに相営まれた。謹んで原田輝雄先生のご冥福をお祈り申し上げる次第である。合掌。

(浅野博利 Hirotochi Asano・熊井英水 Hidemi Kumai)

論文の英文添削について

論文の英文添削をしてくれる Dr. Graham Hardy の連絡先が以下のように変わりました。なお、彼は大学院生時代には爬虫類の研究をしていたので、爬虫類の論文の校閲もするそうです。添削料は A4 タイプライター用紙 1 枚(ダブルスペース)が 1,000 円です。

〒563 大阪府池田市城南 1-4-4

アップル英会話センター

TEL (0727) 53-5082 FAX (0727) 53-7508

(松浦啓一 Keiichi Matsuura)

会 記・Proceedings

1991 年度 第 1 回役員会

1991 年 5 月 17 日(金)、於東京水産大学資料館会議室。
出席者: 落合、本間、新井、松浦、佐野、多紀、加福、宮、丸山、谷内、佐藤、藤田。

議 事: 1. 前回議事録の確認。2. 報告事項。編集: 38 巻 1 号に 13 篇の論文と秋のシンポジウムの会告を掲載する。手持ち原稿 63 篇。会計: 年会の決算報告、広告掲載の依頼が 3 件、超過ページ未納者 6 件の納入等の報告があった。3. 1991 年度年会の反省: 反省点として従来から分類関係の発表が大きな会場で行われる傾向にあったが、生態、行動関係の発表も大きい会場でき

るよう会場の運用の仕方の検討が必要であること、講演要旨が不足しないようにすることなどが挙げられた。今年度は年会中に講演題目が変更されたケースがあったが、今後は変更を認めない、要旨に日本語と英語の表題を併記するなどが申し合わされた。また、来年度からは事前参加申し込み制とすること、要旨代、参加費はそれぞれ 1,500 円とすることとし、当日受付の場合の取扱や具体的な申し込み方法等については 38 巻 3 号に間に合うように検討することになった。なお、1992 年度の年会は東京水産大学で開催することが決まった。4. その他。